全国各地でひろがるフラワーデモ　性暴力を許さない！

性暴力の加害者が不起訴になるケースが増えている。それも親からの性暴力も含めて。

「抵抗しようと思えばできたのではないか？」「家が狭いので子どもからの証言が信用できない」などなど。

不起訴処分としても、その子たち、女性の気持ちはどうなのか？今後の将来は？という大きな問題があることは払しょくできない。それに呼応し、女性たちが立ち上がっている。花を持ったり、花柄の洋服を着てデモを行うことから「フラワーデモ」と呼ばれている。6月が9都市で、7月が14都市で、8月が18都市で、9月は21都市で確実にその輪はひろがっている。

me too や　#with you のプラカードをもつ女性たち。

法律、裁判官の視点だけではなく「寄り添う心」が必要であることは言うまでもないはずだ。